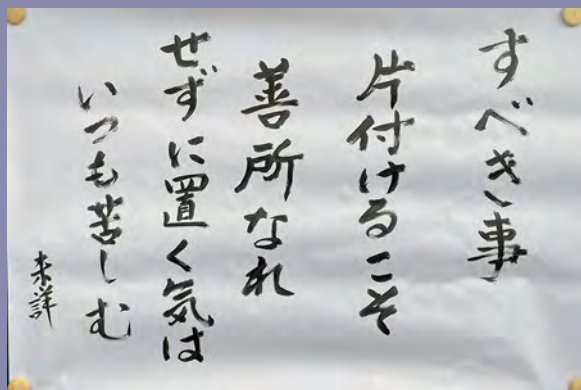




實相寺 花園会報

お寺の掲示板

「機宜に応じて上手く処理するためには、すべきことはみな片付けておかねばならない。これが善処で、放っておくといつまでも気になることだ。」

『道歌教訓和歌辞典』

今年も残すところひと月足らずです。授戒会が終わって少しのんびり出来るかな？と思っていますが、修業時代の友人や部内の和尚様が相次いで急逝されたり、年末の事務に追われて何となく慌ただしい日々を過ごしています。何事も早め早めに対処するのが望ましいですね。

令和四年
十二月一日発行
発行所
臨済宗妙心寺派
陽明山 實相寺
實相寺花園会
〒761-0450
高松市三谷町
1811番地1
TEL087-889-3838
編集発行人
山本文匡
<https://www.jissouji.net>

第164号



「健康新聞に紹介されました」
ご覧になった方もいらっしゃると思いますが、11月6日(日)の四国新聞別冊の健康新聞で實相寺を紹介して頂きました。丁度授戒会でお越しになっていた管長猥下にもご覧頂きました。

来年の年忌法要

※赤字は十三仏事

一周忌	令和四年
三回忌	令和三年
七回忌	平成二十九年
十三回忌	平成二十三年
十七回忌	平成十九年
二十五回忌	平成十一年
三十三回忌	平成三年
五十回忌	昭和四十九年



小林秀嶽花園会本部長による加行



礼拝する戒徒の皆さん



登壇する戒徒の皆さん

授戒会の中心は礼拝を行うことにあります。参加された戒徒の皆さんは、椅子席ではありませんでしたが、それぞれ一生懸命に礼拝をされていました。さらに管長猯下の講席の後、昼食を挟んで午前と午後の二回、小林花園会本部長による加行礼拝がありました。

本来は三千仏に対して三千回の礼拝を行うので一週間ほどかかりますが、現代は一日授戒ですのでそれほど大変ではありません。とは言え、一日で二時間近くは礼拝する事になります。午後三時頃、一人ずつ須弥壇の管長猯下に登壇して戒脈を授かりました。



ご挨拶する足立宜了教学部長



晋山される小倉宗俊管長猯下



更衣して説法される管長猯下

「御親化授戒会の様子」
11月5、6日に開催されました、御親化授戒会の様子をご紹介します。午前九時、親化執事の足立教学部長の挨拶から授戒会ははじまります。次いで初日は小倉管長猯下が實相寺に晋山される読経が行われました。

その後、管長猯下は更衣され、講席の壇上より戒徒に、禅宗四部録の一つ『証道歌』を取り上げながら、授戒についての心構えなどを懇切丁寧に説法されました。さらに説法の最後に加行礼拝をご指導されました。加行とは特に力を込めて修行することです。